



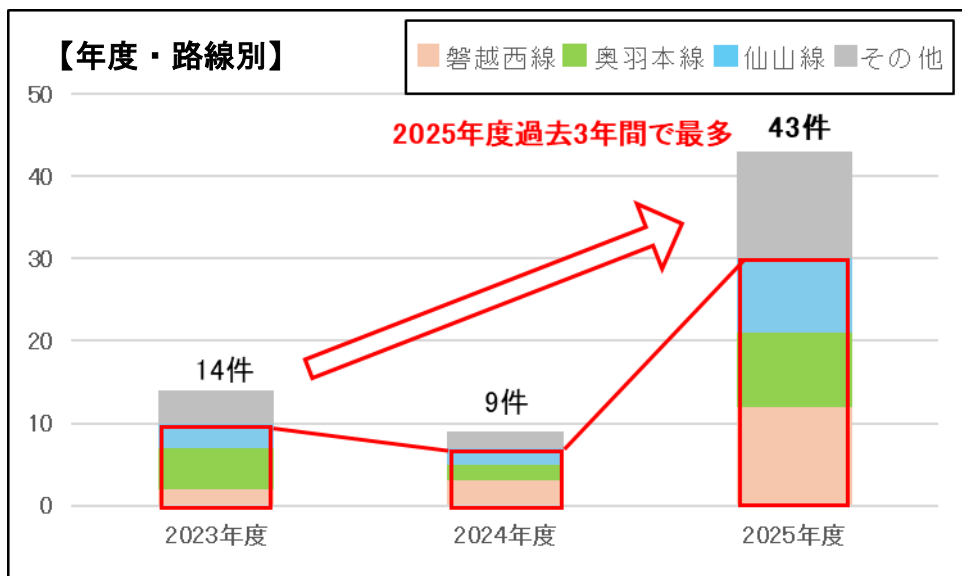
2026 年 8 月 28 日
東日本旅客鉄道株式会社

列車とクマとの接触事故防止対策について

列車と動物との接触事故防止のため、これまで線路付近において忌避剤散布等の対策を実施してきましたが、昨年度より動物（特にクマ）との接触事故が増加している状況を受け、列車の安全・安定輸送および作業員の安全確保を目的として、今年度から仙台・山形・福島事業本部管内で新たにクマとの接触事故防止に特化した対策を実施しています。この対策により、クマが線路周辺へ近づきにくい環境の整備を目指します。

1. 列車とクマとの接触事故の現状

列車とクマとの接触事故件数は、過去 3 年間で 2025 年度が最多となりました。



2. 列車とクマとの接触事故防止対策

クマとの接触事故件数が特に増えている磐越西線・奥羽本線・仙山線の 3 路線で新たなクマとの接触事故防止対策を実施します。

(1) 除草によるゾーニングの実施（磐越西線）

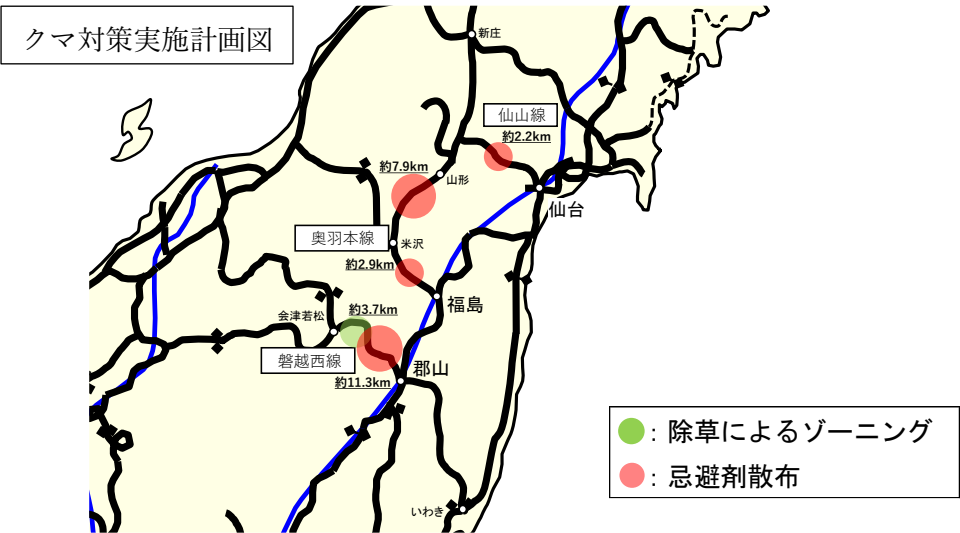
クマの出没が多い河川や山林と隣接する線路沿線の除草を実施し、クマの生息圏と線路のすみ分け（ゾーニング）を図ります。

(2) 効果的な時期に合わせた忌避剤散布の実施（磐越西線・奥羽本線・仙山線）

各路線の一部区間において、クマの活動が活発化する前に重点的に忌避剤散布を実施します。クマが嫌う成分を散布することで線路周辺への接近を抑制し、列車との接触事故防止を図ります。

3. 2026 年度実施計画

対策内容	実施・計画	路線	区間	
除草によるゾーニング	8月～10月	磐越西線	磐梯熱海	東長原
忌避剤散布	4月・10月	磐越西線	中山宿	磐梯町
	5月～7月・10月	奥羽本線	板谷	かみのやま温泉
	9月	仙山線	山寺	高瀬



4. 対策の実施状況



除草によるゾーニング



忌避剤散布